

みのり高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	必履修	単位数	教科書	副教材
書道Ⅱ		2	東京書籍「書道Ⅱ」	
評価方法	添削指導(計6回), 試験(年2回), 面接指導(年8)での評価			

指導目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深くかかわる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
- (2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値の考え、書的美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

〔評価の観点〕

- 【主体性】・主体的に書の表現及び幅広い活動に取り組む。
- 【思考・判断力・表現力】・書の良さや美しさを感じ、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わう。
- 【知識・技能】・書の表現方法や形式・書表現の多様性について幅広く理解する。
・基礎的な技能を身に付ける。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第1回 提出期限 10月25日	◆漢字の書 篆書的美 「篆書」	・漢字の書体とその特徴 ・「石鼓文」 ・「甲骨文」 ・「大孟鼎」	・書道Ⅰで学習した漢字の書体の成立を踏まえて、それぞれの書体の特徴について確認する。 ・書道Ⅰの篆書の学習を踏まえて、個性的で多様な篆書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。 ・篆書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方などについて学び、「表現の特徴」を手がかりとして臨書する。
第2回 提出期限 11月22日	隷書的美 「隷書」 草書的美 「草書」	・「礼器碑」 ・「張遷碑」 ・「開通褒斜道刻石」 ・「居延漢簡」 ・「書譜」 ・「十七帖」 ・「自叙帖」 ・「国申文帖」	・書道Ⅰの隷書の学習を踏まえて、個性的で多様な隷書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。 ・隷書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方などについて学び、「表現の特徴」を手がかりとして臨書する。 ・書道Ⅰの草書の学習を踏まえて、個性的で多様な草書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。 ・草書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方などについて学び、「表現の特徴」を手がかりとして臨書する。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第3回	行書の美 「行書」 楷書の美 「楷書」	<ul style="list-style-type: none"> ・「集王聖教序」 ・「温泉銘」 ・「祭姪文稿」 ・「蜀素帖」 ・「伊都内親王願文」 <ul style="list-style-type: none"> ・「張猛龍碑」 ・「鄭羲下碑」 ・「孟法師碑」 ・「薦季直表」 ・「樂毅論」 	<ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの行書の学習を踏まえて、個性的で多様な行書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。 ・行書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方などについて学び、「表現の特徴」を手がかりとして臨書する。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの楷書の学習を踏まえて、個性的で多様な楷書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。 ・楷書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方などについて学び、「表現の特徴」を手がかりとして臨書する。
提出期限 12月20日			
第4回	◆仮名の書	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の美 ・仮名一覧表 ・連綿 <ul style="list-style-type: none"> ・「高野切第一種」 ・「本願寺本三十六人家集」 ・「針切」 ・行書きの美 ・散らし書きの美 	<ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえて、仮名の書の発展と古今和歌集との関係について理解し、鑑賞する。 ・書道Ⅰの学習を踏まえて、平仮名と変体仮名の用筆、字形の取り方について理解を深める。 ・書道Ⅰの学習を踏まえて、連綿による文字の表情の変化と、その効果について理解を深める。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえて、平安時代の代表的な古筆や多様な表現の古筆を鑑賞し、仮名表現について理解を深める。 ・仮名の古筆を鑑賞し、行書きと散らし書きの美について理解を深める。
提出期限 1月17日			
第5回	◆漢字仮名交じりの書	<ul style="list-style-type: none"> ・古典を生かした表現 ・自分の意図に応じた表現 ・言葉と書の調和 	<ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰを踏まえて、古典や古筆の特徴を生かして、漢字と仮名を調和させたり構成を工夫したりして書き、漢字と仮名の調和する表現を理解する。 ・書道Ⅰを踏まえ、書体・書風や用具・用材の工夫による表現の効果について理解し、自分の意図に応じた表現を工夫し技能を身に付ける。 ・文字の大きさや配列など、紙面の構成を工夫し、表現に変化をつけた際にもたらされる効果について理解する。 ・表現したい言葉と表現したい感興に応じて、どのような技能や構成が必要となるかを理解し、作品への生かし方を構想し工夫する
提出期限 1月24日			
第6回		<ul style="list-style-type: none"> ・書で発信しよう ・心に触れる手紙 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に掲載されている学校のPRポスター例について考え、目的としている表現や、そのための工夫について考え、話し合う。 ・手書きで書かれた手紙について鑑賞する。 ・それぞれが書かれた背景や内容について考え、そこから受ける印象について話し合い、理解する。
提出期限 1月31日			<ul style="list-style-type: none"> ■後期単位認定試験【12月2日～6日】(3年) ■後期単位認定試験【2月17日～21日】(1,2年)